

白石の新鮮野菜 う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん！

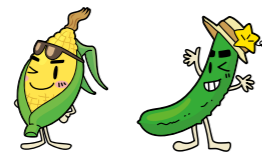
白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。



SSN48は白石の農産物を応援しています。

8月の人気農産物

ナス、トマト、キュウリ、トウモロコシ、桃など



バーバ工愛市

今月のオススメは、旬の野菜のほか、生花、おこわ弁当、漬物などです。

①旧JAみやぎ仙南白石地区事業本部ななめ向かい (バーバ工愛市のオレンジ色のぼり旗が目印です！) 毎週水曜日9:00～12:00

②JAみやぎ仙南福岡支店構内 (旧あぐりハウス白石) 毎週土曜日9:00～12:00 8月13日(土)は臨時休業

盆盆市

今年も、恒例の「盆盆市」を開催します。生花や果物、新鮮夏野菜を取りそろえてお待ちしております。



①8月10日(水)9:00～12:00 (旧JAみやぎ仙南白石地区事業本部ななめ向かい)

②8月12日(金)9:00～12:00JAみやぎ仙南福岡支店構内 (旧あぐりハウス白石)

③JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市

馬牛沼産直センター

8月9日(火)～14日(日)までの間、休まず営業します。旬の野菜はもちろん、毎年好評の桃やお盆用の切り花も販売します。

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近 ④馬牛沼産直センター



小原いきいき直売所

8月7日(日)10:00～14:00「第13回夏の検断屋敷まつり」を開催します(雨天中止)。皆さん、小原の夏の風物詩をお楽しみください。

●場所 小原材木岩公園内 ④小原いきいき直売所



小十郎の郷

年末年始を除いて毎日9:00～18:00営業！ 8月11日(木)～14日(日)の4日間、「小十郎の郷お盆セール」を開催します。2,000円以上お買い上げの方に、野菜1点(100円相当)をプレゼントします。

●場所 JAみやぎ仙南白石地区営農センター構内 (福岡長袋字八斗蒔) ④小十郎の郷



羽山朝採り市

人気農産物であるトウモロコシやあま～いトマト、お盆用花なども取りそろえ、皆さんのお越しをお待ちしています。

●場所 犬卒都婆公会堂前 ④佐藤

軽トラ市

●場所 すまゐるひろば ④四電

青っ葉市直売所

月1回の「サービスデー」(定期市)も好評開催中！ お買い上げ金額にかかわらず、好きな新鮮野菜1点をサービスします。

- ①ポーチパーク内 ②本郷店 (旧国道113号角田街道踏切そば) ③いきいきプラザ

※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。

●①～③の3店で同時開催！ 盆花市 小菊やアスター、旬の新鮮野菜などを販売します。 ●日時 8月13日(土) 9:00～12:00 ④佐藤



▲アスター

※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。 ※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内(未発表のものに限る)。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

岩崎 聰之介 選

市民文芸

折々の花の植栽みちばたに続け来たれどから... 佐藤 育男... 寺崎 悦子... 日下由美子... 桜井真喜子... 高橋 政男... 佐藤 啓子... 門脇 貞造... 高子うぶん... 遠藤 舞... 後藤 淑子... 評 一首目、花の町にご尽力される作者。やれるまでは、とのご心境をうかがった。二首目、インコにも腹の虫の居所がどうか。送信ボタンを押してしまっただろう。「さす」は、「せさす」の変化。三首目、誰に言うことなく、こころの内を明かす。軽いタッチの口語表現がびったり。

俳壇

山家 弘子 選

サロマ湖の朝の光や遠郭公... 和田 游稀... 末吉アツ子... 服部 忠孝... 沼田 菅火... 高子うぶん... 評 一句目、幾つになってもわが子を思う親心。そんな苦勞を知ってか知らずか子は育つ。二句目、何をおいても行くのが病院。元氣だからこそ医者にも行ける。顔が見えないと心配される。風邪ひいて今日は通院休みます。三句目、狭い農道では耕耘機を追い越せない。何台もの後続車を従えて悠々と進む耕耘機。渋滞の先頭に居る霊柩車、の句もある。

柳壇

四電 英夫 選

子に悩む親の苦勞を子は知らず... 野野 清... 門脇 貞造... 末吉アツ子... 村上 照夫... 安藤 聡... 高子うぶん... 高橋由美子... 評 一句目、北海道のオホーツク海に臨むサロマ湖は、海のように深く広い。今、その湖は一面朝日に煌めき、星をばら撒いたかのようだ。遠く山より突然に郭公の啼く声に、旅情が深まり至福の一刻が描かれた。二句目、庭園を巡り歩き疲れたので四阿に腰をおろし休んでいると、初夏の清々しい風が眺められ心身ともに癒やされたのである。三句目、森閑とした沼に大きな蛙の声。よく聞いていると牛が啼いているようで、牛蛙と分かった。食用蛙とも言い、肉は鶏肉やスッポンの味に似ていると聞く。今は食べる人は稀で、懐かしさで一杯になったのであろう。

つづら道松窓句碑や若の花... 岩澤 伍峯... 制野 真造... 門脇 貞造... 星 明

私たちは、生を受けてから、どれだけの方に会合うのでしょうか？ 物心が付いてからだけでもたくさんのお出合いがありました。家族や親族、近所のおじさん・おばさん、自宅に出入りしていた方々。特に幼稚園からの同級生は大きな出合いだと思えます。自分とは違う世界を見聞きできますし、五感で体感でき、それが将来とても役に立ち、大切な宝になります。その時には感じませんが、年を重ねるとわかるのかもしれない。私にとっても、学校などで出合った、同年や同級生は自慢であり、かけがえない宝です。 まあ中には手放したい宝もあり ますが... (笑)。 仕事に就く 前にも紹介した「柳生家家訓」 小才は縁に出合って、縁に気付かず中才は、縁に気付いて、縁を生かさず大才は、袖すり会った、縁をも生かす これからもいろいろな縁の下、出合いを繰り返しながら生活していくことと思えます。今まで得ることの出来た出合いに感謝しながら、次の出合いを楽しみにしていきたいとあらためて思いました。皆さんも出合いに感謝して生活を楽しんでください。 こんなことを書いていたら、妙に会いたくなってきました。(笑)。

風間市長の風のささやき 「出合感謝」

つと居るのですがこの辺で止めておきます。